＜先週の説教から＞

『ヘブライ書②―神の右に座られる方』

ヨブ記 ２３：１～１０　ヘブライ人への手紙 １：３

通常の『手紙』は、誰が誰に宛てて書いているのか等の挨拶から始まりますが、この『ヘブライ人への手紙』にはそれが無く、むしろ単刀直入に《神様とは》と語り始めます。信仰に於いて最も重要な点だと言い得ますね。そして神様とは私たちに《語り掛ける方》と告げるのです。神様が今も私たちに語り掛けてくださっているから、耳をすませば、その声が聞こえると。特に、この「終わりの時代には御子（＝イエス様）によって」今も語り掛けておられるのだよと！

従って当然、次に問題になるのは、その《御子とは》ということになります。面白いことは、神様に対しては１つの言葉ですが、御子＝イエス様に対してはなんと《七つの言葉》を用いて説明しているのです。これは明らかに、聖書の完全数である《７》が意識されていると言い得ます。言い換えれば、この７つの言葉でイエス様のことを完全に語っているということなのでしょう。順番に見ていきましょう！

最初の２つは２節の「万物の相続者」と「御子によって世界が創造された」で、これらはイエス様が神様であることを表す言葉です。イエス様も含めて神様は三位一体ですから、イエス様が神様によって造られた被造物になっては困ります。神様の「御子＝ひとり子」である方は、神様のすべてを受け継ぐことは当たり前のことではないでしょうか？

ただ、私にとっては次の３節の「神の栄光の反映」であり「神の本質の完全な現れ」であるという言葉の方が、イエス様が神様であることをよく分からせてもらえます。イエス様が、神様の栄光を反射し、完全に神様を現わしてくださるから、イエス様を通して神様を知ることが出来るのです。その意味でイエス様は私たちにとって神様だと告白できます。

以上の４つはイエス様の《存在＝あり方》について教えてくれているのですが、後の３つはイエス様の《働き》について語っています。

まず「万物を御自分の力ある言葉によって支えておられる」と。イエス様が今も（創造を起こす言葉で）この世界を支え、導き、執り成しの祈りをしてくださっているからこそ、なんとか世界は滅びずに済んでいるのではないかと思います。

また次の「人々の罪を清められた」という行為が《主の十字架》のことを指しているのはよく分かります。あの十字架は今の私たちの罪をも赦して頂いていることを忘れてはいけません。そして最後が「天の高い所におられる大いなる方の右の座にお着きになりました」です。今、イエス様は天の神様の右に座しておられ、そこから私たちを支え、守り、導いておられるのです。そしていつか私たちをご自分のおられる天へと招こうと、人の形をしたままで居てくださるのです。それはちゃんとここに居るから、ここに向かっておいでと！

この言葉は、あの伝道者ステファノの最期の姿を思い出させます。即ち『天が開いて、人の子が神の右に立っておられるのが見える』と言って、『主イエスよ、わたしの霊をお受けください』と言い得た、あの姿です。

私たちも同じように、最期の時、イエス様が天へとみずから迎えてくださるのだと思います。そしてイエス様だけを見つめて、イエス様の居られる所へと向かえばよいのです。そのために、天で今もなお地上を歩かれた時と同じ人間の姿をしてくださっておられるのですから！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会Ⅰ.　1月 26日（水）20：00

Ⅱ.　1月 27日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書

祈祷主題：　聖歌隊奉仕者を覚えて

担 当 者：　（水）金剌　（木）松下

祈 る 人：　小岩さん　小杉さん

ひつじ雲の会：1月 25日㈫　13:30～

【教勢報告】

主日礼拝	男 22	女 57	計 79
祈祷会 Ⅰ.	男 5	女 4	計 9
Ⅱ.	男 3	女 7	計 10
日曜学校	幼稚科 10	小中科 14	計 24

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【次週礼拝】　1月　３０日（日）

聖　書：　詩　編　２０：１～１０

マルコによる福音書　１１：１～１１

説　教：　「詩 編 ⑳ ― 苦難の日にこそ

答えくださる」　武田 真治 牧師

讃美歌：３５５(1)、３２、５６４(1)、２７６(1)、２９

【次週当番表】

司式:相浦長老　奏楽:山中　礼拝:坂田長老

献金：岡田　岡野　　受付：東　佐々木

会堂準備：東　阿部　伊藤　伊藤

岩井　岩井

看板：岩佐　　週報：吉岡　　お花：

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会

礼拝後：改長協委員会

週　報

2021 年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２２年　　１月　２３日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33

TEL＆FAX　048－771－6549

http://www.ageo-church.org/